栃木県流域治水プロジェクトの主な取組成果

令和６年６月20日

戦後最大洪水等に対応した県管理河川の整備

河川における優先整備区間の整備延長

59.3km（R3年度末）
↓
80.5km（R5年度末）
21.2km増

農地・農業用施設の活用

田んぼダムに取り組む面積

2,966ha（R3年度末）
↓
4,834ha（R5年度末）
1,868ha増

流出抑制対策の実施

雨水貯留浸透施設に対する補助制度がある市町

5市町（R3年度末）
↓
7市町（R5年度末）
2市町増

山地の保水機能向上及び土砂・流木対策

土砂災害警戒区域における重点整備箇所の対策完了箇所数

27箇所（R3年度末）
→39箇所（R5年度末）
12箇所増

山地災害危険地区における整備着手箇所数

29箇所（R3年度末）
→83箇所（R5年度末）
54箇所増

立地適正化計画における防災指針の作成

立地適正化計画（防災指針）策定市町数

3市町（R3年度末）
↓
7市町（R5年度末）
4市町増

避難のためのハザード情報の整備

浸水想定区域図作成河川数

19河川（R3年度末）
↓
188河川（R6年5月末）
169河川増

要配慮者の避難実効性の確保

要配慮者利用施設の避難確保計画作成率

61.6%（R3年度末）
↓
94.7%（R5年度末）
33.1%増

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

○栃木県
一級河川姿川（宇都宮市　岩原調節池）

○栃木県、市町
田んぼダムの整備（思川西部地区：小山市）

調整装置の設置状況

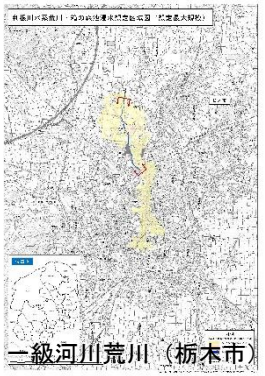
取組状況（左：実施、右：未実施）

被害対象を減少させるための対策

○市町
立地適正化計画における防災指針の作成（矢板市）

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

○栃木県
浸水想定区域図の告示・公表



一級河川荒川（栃木市）

○市町
ハザードマップの更新（栃木市）